



## おなかが痛い

次のうち、どの症状が見られますか？

- 血便がみられる。
- おまた(陰のう、股の付け根)が腫れている。
- お腹をぶつけた、もしくは打った後の腹痛。
- お腹がパンパンにふくらんでいる。
- 不機嫌だ。
- コーヒーの残りかすのようなものを吐いた。
- 繰り返し吐く。
- お腹をさわると嫌がる。
- 泣き止まない。
- だんだんひどくなる。
- 我慢できない痛み。痛くて歩けない。

- 数日間、便が出ていない。
- おへその周りを痛がる。
- ウンチをしたら、痛みがやわらいだ。
- 我慢できる程度の軽い痛み。
- 元気そうだ。

この欄に1つ以上  
「はい」がある

休日夜間急患診療所を  
受診しましょう。

診療時間外の場合

この欄にしか  
「はい」がない

様子を見ながら、翌日、  
かかりつけ医を受診しましょう。

症状が急変した場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名 称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



## 観察のポイント

- 子どもは消化器官が未発達で、便秘などを起こしやすいものです。また、ときに赤ちゃんがわけもなく繰り返し泣くときは、おなかが痛い可能性があります。子どもは痛みの部位をうまく伝えられないときに、おなかが痛いと訴えることがあります。
- 便が出ていないときはトイレで排便させてみましょう。



## ホームケアのポイント

- おなかの上で、「の」の字を描くように優しくマッサージしてあげると、少し楽になることがあります。
- 痛みが軽く、吐き気がない場合は、少しずつ、水分をこまめに与えてみましょう。



## お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつから」、「どの辺りが」、「どのくらいの痛み」が続いているか。
- おなかが痛い以外の症状はあるか。  
(例：発熱、吐く、下痢 など)
- ウンチは毎日出ているか。いつからウンチが出ていないか。
- 食事、水分はとれているか。
- おしっこは出ているか。
- 機嫌はどうか。